

浮ヶ谷孝夫 (指揮者)

1953年埼玉県川口市生まれ。世界の最前線でタクトを振る日本を代表する指揮者の一人。1978年に渡独してベルリン芸術大学指揮科のヘルベルト・アールンドルフ教授に師事。カラヤン、ハンガリー、両国際指揮コンクールで受賞。1986年にはポメラニアン・フィル(ポーランド)のドイツ演奏旅行の指揮者に抜擢され、欧州でデビューを果たした。1987年より、同オーケストラの専属指揮者に就任。多数のドイツ演奏旅行やCD録音で高い評価を得ている。1989年より「ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団」と多数のCD録音。「ポーランド国立放送交響楽団」の専属客演指揮者。1996年に「ドイツ・フィルハーモニア・フンガリカ」日本ツアー。1999年に「北西ドイツ・フィルハーモニー」日本ツアー。2001年、2005年に「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」日本ツアー。2003年には同楽団の首席客演指揮者に就任。2010年より愛知県豊橋市の「豊橋青少年オーケストラキャンプ」を立上げ、毎年多くの演奏家の育成に尽力。2013年より東京都主催「歴史的建造物保全プロジェクト・マエストロ浮ヶ谷プロデュース・コンサート」を担当。N響、新日フィル、日フィル、東フィル、名フィル、東京シティ・フィル、東京ニューシティ管、日本センチュリー響などと共演し、多くのファンを持つ指揮者。2019年8月に東京21世紀管弦楽団の音楽監督に就任。ドイツ在住。

東京21世紀管弦楽団 Tokyo 21c Philharmonic

音楽を通して、多くの人達と手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して演奏活動を進めて行くプロフェッショナルなオーケストラとして2019年に設立。浮ヶ谷孝夫(ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、定期演奏会では、ベートーヴェン、ブラームス、ブルクナー、シューベルトといった重厚なドイツ音楽で圧倒的な成功を取っている。また、青少年のための音楽鑑賞会の依頼公演に出演するほか、教育的活動にも積極的参加し、多彩で幅広い音楽活動を展開している。クラシック音楽を広く普及させる自主公演、定期公演は東京芸術劇場を拠点とし、紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティコンサートホールなど都内の主要なホールで活動をしている。2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップ、オペラ界のビッグスター、ファン・ディエゴ・フロレス、ヴィットリオ・グリゴロとの共演では好評を博した。2021年、オペラシティにて行われたベートーヴェン「第九」は、満席の聴衆を魅了し大成功を取めた。2022年第18回シヨパン国際コンクール第3位入賞のマルティン・ガルシア・ガルシアとの協奏曲の夕べを展開するなど、積極的に若いアーティストとの共演の機会を作っている。このほかミュージカル、バレエ、ポップスにも出演するなど活動の場を広げている。

隠岐彩夏 (ソプラノ)

東京藝術大学大学院博士課程修了。博士号取得。イタリア、ウィーン等で研鑽を積んだのち、渡米。日本音楽コンクール第1位、岩谷賞、E.ナカミチ賞受賞。14年三菱地所賞、20年東奥文化選奨受賞。これまでに、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト及びフォーレ「レクイエム」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」等宗教曲のソリストを数多く務める。オペラでは『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラで出演。また歌曲を自身のライフワークとし毎年リサイタルを開催。NHK Eテレ「クラシックTV」等メディアや、『デズニー・オン・クラシック』にも出演し幅広く活躍中。二期会会員。

柚友恵子 (アルト)

徳島県出身。東京学芸大学在籍後、東京藝術大学声楽科卒業、同大学大学院修了。東京ミュージック&メディアアーツ尚美ディプロマコース修了。第20回日本音楽コンクール入選。東京二期会本公演『ウリッセの帰還』『魔笛』『フィガロの結婚』『リゴレット』『イル・トロヴァトーレ』に出演。神奈川県民ホール・びわ湖ホール共催『ワルキューレ』に出演。調布市民オペラ、杉並区民オペラ、荒川区民オペラ、オペラ彩ほか、市民オペラにて『カルメン』『アイダ』『蝶々夫人』『イル・トロヴァトーレ』『ナブッコ』『アドリアーナ・ルクヴール』『ヘンゼルとグレーテル』等、メゾソプラノの主要役で数多く出演している。2015年~2022年文化庁巡回公演『子供の為の文化芸術育成事業』にて、池辺晋一郎『てかかみ』、林光『おこんじょうり』などの邦人オペラ作品に出演。2022年青島広志『うりこひめの夜』の初演にも参加するなど、日本の創作オペラ上演にも貢献を果たしている。一般社団法人オンブラゾリス運営委員。二期会会員。

田中豊輝 (テノール)

国立音楽大学大学院修了。声楽を内木邦子、佐藤峰子、真嶋美彌各氏に、合唱指揮を辻正行氏に、合唱指導を今井邦夫氏に師事。モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」などのテノールソロを務める。'16年、'18年ドイツに招かれ浮ヶ谷孝夫指揮のブランデンブルグ国立管弦楽団と共演。現在、11の合唱団の指導者、グリーンウッドハーモニーなどのボイストレーナーとして活動。NHKラジオ高校講座音楽Iにて長く歌い手を務めている。

田中雅史 (バリトン)

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京藝術大学声楽科を中途退学し、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻を首席で修了。修了時、大学院アカンサス音楽賞、小川尚子賞海外派遣奨学金を受賞。学内推薦にて2020、2021年度公益財団法人野村学芸財団奨学生。大学院在籍中、東京藝術大学音楽堂モーニング・コンサートにてG.マーラー『子供の不思議な角笛(抜粋)』を藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。また、藝大附属音楽高校定期演奏会(第34回)、藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会(藝大定期第413回)にバスソリストとして出演。これまでにL.v.ベートーヴェン《第九》、G.F.ヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《宗教カンタータ》等の宗教音楽作品にてソリストを務める。声楽を西野真史、佐々木正利、川上洋司、Nicola Rossi Giordano、永井和子の各氏に師事。



■東京芸術劇場 〒170-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL.03-5391-2111(代表) FAX.03-5391-2215
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線「池袋駅」(西口)より徒歩2分

リハーサル会場

豊島区民センター小ホール(6F) JR他各線池袋駅(東口)より徒歩7分

〒170-0013豊島区東池袋1-20-10 TEL.03-6912-7900

FAX.03-6912-7922 JR他各線池袋駅(東口)より徒歩7分

東響クラシックスペース 最寄り駅: JR大久保駅 徒歩1分

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5 矯風会館1F. TEL.03-3362-6764 FAX.03-3360-8249

板橋区立文化会館 最寄り駅: 東武東上線 大山駅[北口] 徒歩約3分

〒173-0014板橋区大山東町51-1 TEL.03-3579-2222

